

2007 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">読書と豊かな人間性</p>	<p>対象学科・学年</p> <p>文学部全学科 3 回生 教育教福 3 回生 人間全学科 3 回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">中道 厚子</p>
<p>授業テーマ</p> <p>児童・生徒の発達段階に応じた読書教育の理念と方法を学ぶ</p>		
<p>授業の概要と目標</p> <p>読書のもつ意義と目的を理解し、読書の楽しさを児童・生徒に体験させるにはどうしたらよいかを具体的に考え、実際に様々な手法を活用できるようにする。</p>		
<p>評価方法</p> <p>出席と課題や発表への取り組み状況をもとに評価する。</p>		
<p>テキスト</p> <p>必要に応じて資料を配布</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>参考書</p> <p>新学校図書館通論</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 読書の意義と目的① — 「なぜ本を読まないといけないの？」 — 2 読書の意義と目的② — 学校図書館の役割 — 3 発達段階に応じた読書指導と計画 — 何歳頃にどんな読書を？ — 4 児童・生徒向け図書の種類と活用 — どんな本をどんなふう to ? — 5 児童生徒と図書資料を結びつける工夫① — ブックカードの作成 — 6 児童生徒と図書資料を結びつける工夫② — 相互評価 — 7 読書と心の教育① — 学校だからできること — 8 読書と心の教育② — 学校図書館だからできること — 9 家庭・地域・公共図書館等との連携① — 学校の限界をどう乗り越えるか — 10 家庭・地域・公共図書館等との連携② — 司書教諭が生み出す可能性 — 11 読書指導の方法① 12 読書指導の方法② どのようにしたら、児童生徒の読書を推進できるか 13 読書指導の方法③ 効果的な読書推進のプランを考え、発表する。 14 読書指導の方法④ 15 まとめ 		